



年表・資料

年	大治町の主な出来事	社会の主な出来事
昭和50年 (1975)	4 月 町制施行により大治町誕生	3 月 山陽新幹線開通 7 月 沖縄国際海洋博覧会開催 11月 第 1 回先進国首脳会談開催
昭和51年 (1976)	8 月 大治音頭を制定し発表会を行う	7 月 ロッキード事件 7 月 南北ベトナム統一
昭和52年 (1977)	4 月 大治第二小学校を大治南小学校と改称 4 月 大治西小学校開校 4 月 大治南保育園開園 7 月 大治浄水場公園開園 11月 バスレーン開設（大治橋西端～西条信号）	7 月 気象衛星ひまわり打ち上げ成功 9 月 王貞治本塁打世界記録樹立 9 月 日航機ハイジャック事件 日本人の平均寿命世界一に
昭和53年 (1978)	10月 第 1 回文化展開催 ・ 都市計画道路決定	5 月 成田国際空港開港 6 月 宮城県沖地震 8 月 日中平和友好条約調印
昭和54年 (1979)	3 月 尾張サイクリングロード全通 9 月 町の花・さつき、町の木・せんだん制定 12月 『大治町史』刊行	6 月 第 5 回先進国首脳会議（東京サミット）開催 12月 ソ連アフガニスタン侵攻 第 2 次オイルショック
昭和55年 (1980)	11月 大治町立公民館が開館 ・ 主要地方道名古屋津島線バイパス事業に着手	9 月 イラン・イラク戦争勃発 自動車生産台数が米国を抜き世界一に
昭和56年 (1981)	・ 町の人口が 2 万人を超える	3 月 中国残留孤児が初来日 4 月 米国のスペースシャトル打ち上げ成功
昭和57年 (1982)		4 月 500円硬貨登場 6 月 東北新幹線開業
昭和58年 (1983)		4 月 東京ディズニーランド開園
昭和59年 (1984)	3 月 ごみの分別開始 4 月 福祉作業所「さつきの家」開設 10月 大治町役場と保健センターを併設した新庁舎竣工	3 月 グリコ・森永事件発生 総人口が 1 億2,000万人を突破
昭和60年 (1985)	4 月 町制施行10周年 7 月 町民顕彰碑除幕式 10月 名古屋第二環状道路の工事着手	8 月 日航ジャンボ機墜落事故
昭和61年 (1986)	4 月 公民館図書室での館外貸出開始 7 月 学童保育「友愛塾」開始	4 月 チェルノブイリ原発事故 4 月 男女雇用機会均等法施行 11月 伊豆大島三原山噴火

年	大治町の主な出来事	社会の主な出来事
昭和62年 (1987)	8 月 シルバー人材センター設立	4 月 国鉄分割民営化で J R 発足 11月 大韓航空機爆破事件 12月 米露 I N F 全廃条約調印
昭和63年 (1988)	2 月 砂子橋の架け替え工事竣工 3 月 文化財保護条例を制定 3 月 在宅老人デイ・サービスセンター開所 4 月 西公民館開館、老人福祉センター開所	3 月 青函トンネル開業 3 月 東京ドーム開業 4 月 瀬戸大橋開通
昭和64／ 平成元年 (1989)	4 月 役場に窓口案内係を配置 9 月 役場が毎月第 2 ・ 4 土曜日に閉庁となる 9 月 非核平和大治町宣言をする	4 月 消費税（ 3 ％）導入 11月 ドイツ・ベルリンの壁崩壊 12月 米ソ首脳会談で冷戦終結宣言
平成 2 年 (1990)	7 月 「広報おおはる」 7 月号で100号となる	1 月 大学入試センター試験導入 10月 東西ドイツ統一
平成 3 年 (1991)	9 月 町で初の文化財として 6 件指定（12日） ・ 空き缶回収機「くうかん鳥」設置	1 月 湾岸戦争 6 月 雲仙普賢岳で火砕流発生 12月 ソビエト連邦崩壊
平成 4 年 (1992)	7 月 新川歩道橋が開通 9 月 小中学校で月 1 回の土曜休業（第 2 土曜）開始	3 月 東海道新幹線「のぞみ300系」登場 6 月 ブラジルで国連環境開発会議（地球サミット）開催 7 月 山形新幹線開業
平成 5 年 (1993)	3 月 新大正橋開通 4 月 ふれあい農園使用開始 7 月 福祉巡回バス運行開始	5 月 J リーグ発足 6 月 皇太子殿下ご成婚 11月 欧州連合（ E U ）発足
平成 6 年 (1994)	1 月 公民館前に平和モニュメント建立 4 月 砂子東部防災ふれあいセンター、八ツ屋防災コミュニティセンター開館	4 月 中華航空機墜落事故 6 月 松本サリン事件 9 月 関西国際空港開港
平成 7 年 (1995)	3 月 イメージアップマーク制定 ・ 主要地方道名古屋・津島線バイパス（国道302号以東）供用開始	1 月 世界貿易機関（ W T O ）設立 1 月 阪神淡路大震災 3 月 地下鉄サリン事件 P H S サービス開始
平成 8 年 (1996)	3 月 町制施行20周年記念式典開催 3 月 スポーツセンター開館 4 月 多目的スポーツ広場オープン	7 月 O-157集団食中毒発生 12月 ペルー日本大使公邸襲撃事件
平成 9 年 (1997)	6 月 在宅介護支援センター開設	3 月 ナゴヤドーム開業 4 月 消費税 5 ％に増税 7 月 香港を中国に返還 12月 地球温暖化防止京都会議
平成10年 (1998)	4 月 総合福祉センター「希望の家」開館 4 月 海部東部消防組合南分署開署	2 月 長野オリンピック開催 4 月 明石海峡大橋開通

年	大治町の主な出来事	社会の主な出来事
平成11年 (1999)	4月 歴史民俗資料室開室 11月 大治橋の工事に伴い、バスのルートが一時的に変更となる	1月 EUの単一通貨ユーロ導入 9月 東海村臨界事故発生 情報機器の2000年問題
平成12年 (2000)	1月 新大正橋西バス停が設置される 9月 東海豪雨による被害が発生	4月 地方分権一括法施行 4月 介護保険制度開始 7月 九州・沖縄サミット開催 9月 三宅島の火山活動で全島民に避難指示
平成13年 (2001)	8月 全国中学校バスケットボール大会女子で大治中学校が準優勝 11月 国道302号の西條～名古屋市までの北向き車線開通	1月 中央省庁再編 9月 米同時多発テロ事件
平成14年 (2002)	4月 小中学校の完全週5日制開始 4月 保健センター健康館すこやかおおはる開館	5月 サッカー日韓W杯開催 8月 住基ネット運用開始 9月 小泉首相が北朝鮮訪問、10月に拉致被害者5人帰国
平成15年 (2003)	・ 下水道事業着手	3月 イラク戦争始まる 4月 日本郵政公社発足
平成16年 (2004)	4月 七宝町・美和町とともに「名古屋市との合併研究会」設置 7月 「大治・七宝・美和町合併協議会」設置	1月 鳥インフルエンザ発生 1月 自衛隊イラク派遣 10月 新潟県中越地震
平成17年 (2005)	3月 「大治・七宝・美和町合併協議会」解散 3月 ハツ屋多目的広場地下貯留槽完成	2月 中部国際空港開港 3月 愛知万博開催 4月 J R福知山線脱線事故
平成18年 (2006)	4月 西條防災コミュニティーセンター開館 4月 町民体育館閉館 4月 地域包括支援センター開設	2月 人口動態発表で初の自然減 3月 第1回WBC野球で日本優勝 10月 北朝鮮が地下核実験実施を発表
平成19年 (2007)	2月 砂子橋開通 3月 大治橋開通 10月 町営野球場が大治浄水場東側に移転 ・ かがやき園の事業開始	7月 新潟中越沖地震 10月 郵政民営化スタート 消えた年金記録問題
平成20年 (2008)	5月 七宝町・美和町・甚目寺町と「東部四町合併研究会」設置 7月 スポーツセンターのプール廃止 10月 合併協議からの離脱表明	4月 後期高齢者医療制度開始 5月 中国四川省大地震 9月 世界金融危機（リーマンショック） トヨタ自動車が新車販売台数で世界一に
平成21年 (2009)	4月 かがやき園を児童センター内へ移転 ・ 町の人口が3万人を超える	5月 裁判員裁判制度開始 8月 政権交代し民主党政権へ

年	大治町の主な出来事	社会の主な出来事
平成22年 (2010)	3月 一部地域で下水道の使用が始まる 12月 マスコットキャラクター「はるちゃん」誕生	6月 小惑星探索機はやぶさ帰還 12月 東北新幹線全線開業
平成23年 (2011)	4月 はるちゃんに特別住民票を作成。町PR大使に任命	3月 東日本大震災、福島原発事故 3月 九州新幹線全線開通 7月 女子サッカー「なでしこジャパン」W杯優勝 7月 地上アナログテレビ放送終了
平成24年 (2012)	5月 主要地方道名古屋・津島線バイパス（国道302号以西）供用開始 5月 バスレーン規制解除 9月 あま市・大治町・蟹江町・飛鳥村まちづくり連携会議（AOKT）設立 11月 文化財フェア開催	4月 新東名高速道路部分開通 5月 東京スカイツリー開業 9月 尖閣諸島を国有化 12月 政権交代し自民党政権へ
平成25年 (2013)	1月 創造アイデアロボットコンテスト全国大会で大治中学校が3位に 4月 認定こども園おおはる西保育所開所 9月 研修館閉館 11月 文化財展「自性院一祈りとほとけさま一」開催	11月 名古屋市都市高速道路全面開通 12月 特定秘密保護法成立 国の借金残高が1,000兆円を突破
平成26年 (2014)	6月 庄内川水辺の散策路・大治町庄内川河川敷公園完成	4月 消費税8%に引き上げ 8月 広島市北部で大規模土砂災害発生 9月 御嶽山噴火 12月 リニア中央新幹線の建設着工
平成27年 (2015)	2月 総合型地域スポーツクラブ「スポーツプラスおおはる」設立 3月 歴史民俗資料室が閉室 4月 町制施行40周年を迎える 4月 ファミリー・サポート・センター事業開始 4月 大治幼稚園が幼保連携型認定こども園大治幼稚園となる。きっずフレンド大治園が開園 7月 施設予約システム運用開始	3月 北陸新幹線金沢延伸開業

年	大治町の主な出来事	社会の主な出来事
平成28年 (2016)	4月 津島警察署大治交番が新築移転	1月 マイナンバー制度の運用開始 2月 総人口が戦後初の減少に 3月 北海道新幹線開通 4月 熊本地震 5月 伊勢・志摩サミット開催
平成29年 (2017)	3月 東栄町・北海道美唄市と友好自治体提携を結ぶ 4月 病児・病後児保育開始	7月 国連で核兵器禁止条約採択 7月 九州北部豪雨
平成30年 (2018)	4月 大治はなつね保育園、きっずフレンドわかば園開園 4月 子育て世代包括支援センター（母子保健型）を保健センター内に開設	6月 史上初の米朝首脳会議 9月 大坂なおみテニス全米オープン優勝 9月 北海道胆振東部地震 12月 環太平洋経済連携協定（TPP）発効
平成31／ 令和元年 (2019)	7月 大治中学校ロボコン部が世界大会ロボカップ2019で優勝、ベストハードウェア賞を受賞し世界一に 9月 公共下水道マンホール蓋の新デザインが決定し表彰式開催	4月 新元号「令和」発表 9月 ラグビーW杯日本大会 10月 消費税10%に（軽減税率制度実施） 10月 沖縄首里城火災 2019年度予算で初めて100兆円を超える
令和2年 (2020)	3月 新型コロナウイルスにより小中学校が休業（3月2日～5月31日）	1月 WHO新型コロナウイルスを確認 1月 英国がEU離脱 3月 東京五輪1年延期を決定 4月 新型コロナウイルスによる第1回緊急事態宣言発出 7月 九州豪雨被害
令和3年 (2021)	5月 新型コロナウイルス感染症ワクチンの接種開始	1月 核兵器禁止条約発効 7月 東京オリンピック・パラリンピック（9月）開催 7月 熱海市で土石流発生 11月 米大リーグで大谷翔平がMVP獲得
令和4年 (2022)	3月 大治保育園閉園 4月 おおはる成年後見支援センター開設 9月 子ども子育て支援拠点施設「はるっ子ハウス」開設 11月 町の人口が3万3,333人に到達	2月 ロシアがウクライナ侵攻 4月 知床観光船沈没事故 4月 民法改正で成人年齢18歳に 7月 安部元首相銃撃され死亡 9月 エリザベス女王死去

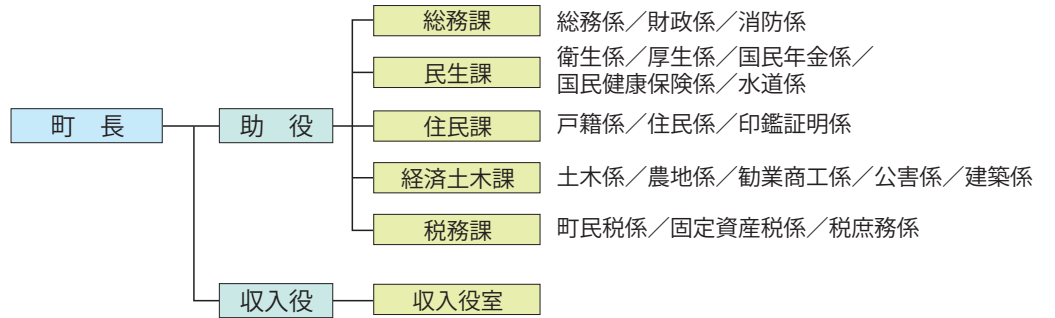
年	大治町の主な出来事	社会の主な出来事
令和5年 (2023)	1月 成人式の名称を「二十歳のつどい」に変えて開催 3月 西公民館、老人福祉センター・在宅老人デイサービスセンター閉館 8月 多世代交流センター開館 10月 「広報おおはる」10月号で500号となる	5月 新型コロナが5類移行。WHOが緊急事態解除 5月 広島でG7サミット開催 10月 藤井聡太が八冠制覇
令和6年 (2024)	1月 公式LINE開始 4月 こども家庭センター設置	1月 能登半島地震 3月 北陸新幹線敦賀延伸 11月 大リーグ大谷翔平が2年連続MVP獲得

■歴代町長・助役(副町長)・教育長・議長(昭和50年～令和7年)

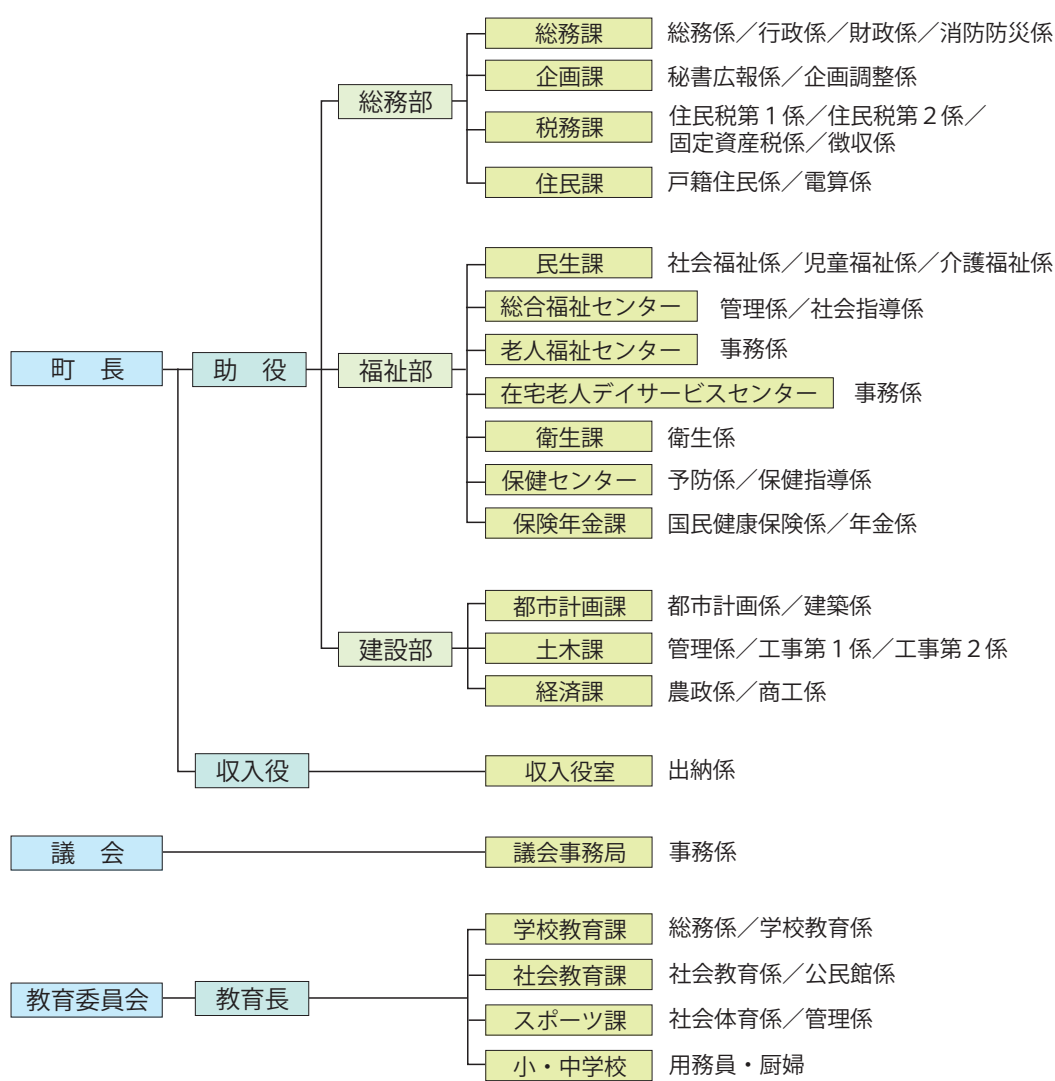
年	町 長	助役(副町長)	教育長	議 長
昭和50(1975)年				恒川政治 S50.1.23～S50.4.29
昭和51(1976)年		岩山武弘		川崎正治 S50.5.9～S52.3.17
昭和52(1977)年		S30.11.17～S54.11.18		
昭和53(1978)年				山田安一郎 S52.3.18～S54.4.29
昭和54(1979)年	吉田正雄		立松一英	
昭和55(1980)年	S48.9.17～S59.4.17	山崎明一	S37.10.1～S60.5.19	
昭和56(1981)年		S54.12.1～S58.11.30		川崎正治 S54.5.4～S59.12.14
昭和57(1982)年				
昭和58(1983)年				
昭和59(1984)年				
昭和60(1985)年	山崎明一	丹羽 鈔		横井治夫 S59.12.14～S61.3.18
昭和61(1986)年	S59.5.27～S63.5.26	S58.12.1～H1.6.12		若山宏司 S61.3.18～S62.4.29
昭和62(1987)年			山田千司	
昭和63(1988)年			S60.7.10～H2.9.30	織田八茂 S62.5.6～H1.7.10
平成元(1989)年	伊藤春一			
平成2(1990)年	S63.5.27～H4.5.26			立松國慶 H1.7.10～H3.4.29
平成3(1991)年			清水成幸	
平成4(1992)年		浅井一美	H2.10.18～H6.3.31	若山宏司 H3.5.9～H5.3.23
平成5(1993)年		H3.5.1～H6.12.31		
平成6(1994)年				立松四郎 H5.3.23～H7.4.29
平成7(1995)年	立松國慶			
平成8(1996)年	H4.5.27～H12.5.26	恒川寛光	鈴木勝彦	三輪武雄 H7.5.11～H9.3.24
平成9(1997)年		H7.4.1～H10.10.4	H6.4.1～H11.3.31	織田八茂 H9.3.24～H11.4.29
平成10(1998)年				
平成11(1999)年			猪飼光一郎	高取律男 H11.5.11～H13.3.27
平成12(2000)年		伊藤安雄	H11.4.1～H12.9.30	
平成13(2001)年		H10.12.1～H16.8.20		織田八茂 H13.3.27～H15.4.29
平成14(2002)年	伊藤義範		青山禧子	
平成15(2003)年	H12.5.27～H18.5.1		H12.10.1～H17.3.31	櫻井政宏 H15.5.8～H17.3.28
平成16(2004)年		滝川容資		
平成17(2005)年		H16.8.21～H18.4.25	恒川 昇	織田八茂 H17.3.28～H19.4.29
平成18(2006)年			H17.4.1～H20.9.30	
平成19(2007)年	小林 隆	以下副町長		高取律男 H19.5.10～H21.3.18
平成20(2008)年	H18.6.11～H22.6.10	三輪竹男	山崎吉久	
平成21(2009)年		H20.4.1～H22.9.30	H20.10.1～H23.7.31	織田八茂 H21.3.18～H25.5.13
平成22(2010)年				
平成23(2011)年	岩本好広	野倉 晃	鈴木隆広	
平成24(2012)年	H22.6.11～H25.7.2	H23.8.1～H25.6.30	H23.8.1～H25.3.31	
平成25(2013)年				下方繁孝 H25.5.13～H27.4.29
平成26(2014)年			平野香代子	
平成27(2015)年			H25.4.1～H28.9.30	織田八茂 H27.5.11～H29.5.15
平成28(2016)年		伊藤康男		
平成29(2017)年		H25.8.19～R3.8.18		
平成30(2018)年	村上昌生			
令和元(2019)年	H25.8.4～R7.8.3		平野香代子	横井良隆 H29.5.15～R3.5.11
令和2(2020)年			(新教育長)	
令和3(2021)年			H28.10.1～	林 健児 R3.5.11～R5.4.29
令和4(2022)年				
令和5(2023)年		横井良隆		
令和6(2024)年		R4.1.1～R7.5.11		松本英隆 R5.5.12～R7.5.12
令和7(2025)年	鈴木康友 R78.4～			若山照洋 R7.5.12～

■行政機構図

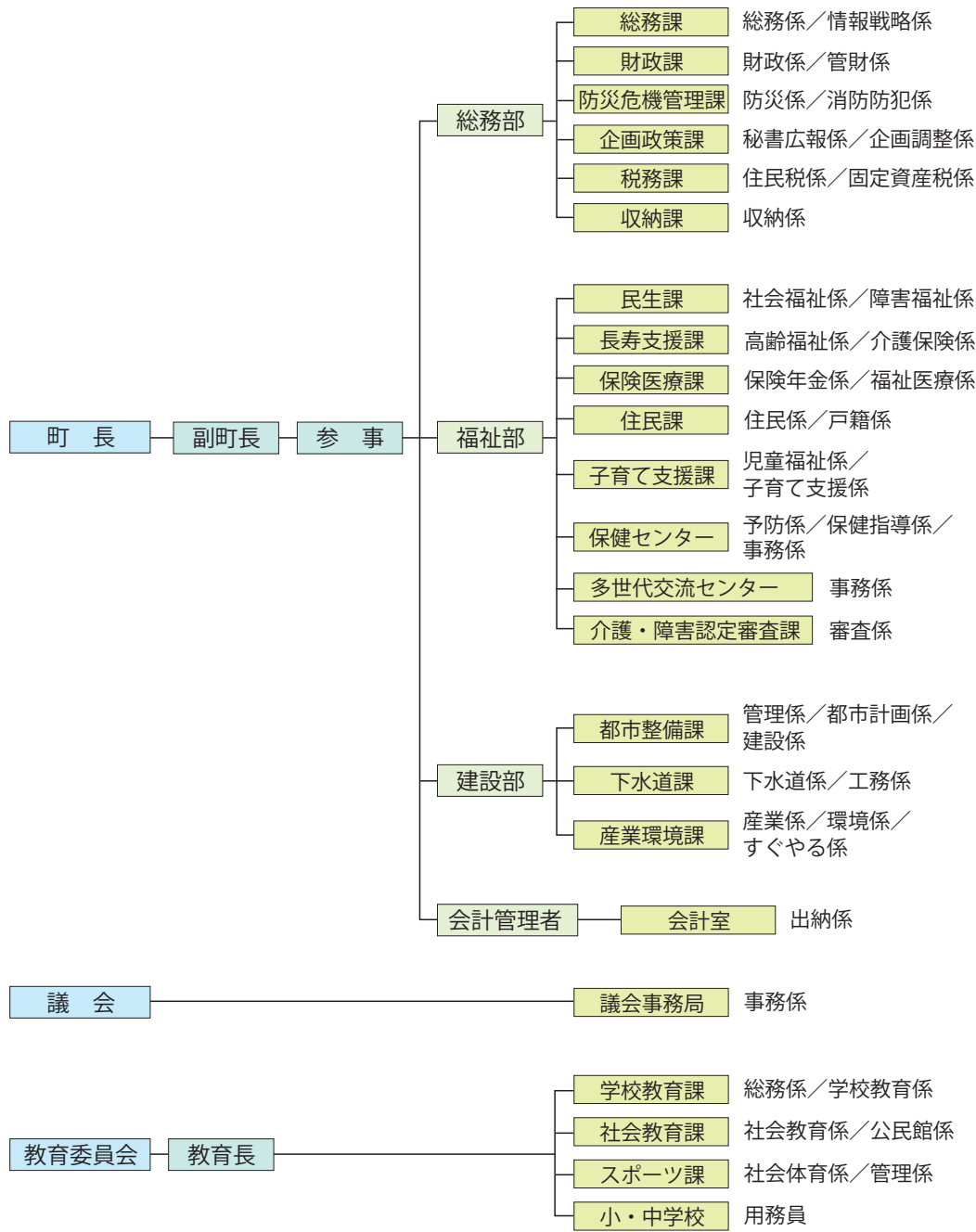
□町制施行時(昭和50年)



□平成12年4月1日



□令和6年4月1日



主な参考文献一覧

全体に関わるもの

『大治町史』
『大治町民俗誌 上・下』
「広報おおはる」
「おおはる議会だより」
『大治町都市計画マスタープラン』
『大治町緑の基本計画』
『第1次大治町総合計画』
『第2次大治町総合計画』
『第3次大治町総合計画』
『第4次大治町総合計画』
『第5次大治町総合計画』
『大治町町勢要覧』
中日新聞関係記事

序章

『愛知県史』

第1章

『佐屋町史 通史編』愛知県海部郡佐屋町役場 1996
『尾張名所図会 巻7』愛知県郷土資料刊行会 1983
『日光川温故記一日光川流域誌一』愛知県河川工事事務所 1995
『庄内川流域史』建設省中部地方建設局 1982
『復刻版 名古屋市史 産業編』愛知県郷土資料刊行会 1980
『新修名古屋市史 第二巻』名古屋市 2018
溝口常俊『古地図で楽しむ尾張』風媒社 2017
「尾張国富田荘の考古学的研究—成願寺を中心として—」『研究紀要』5号、(財)愛知県教育サービスセンター愛知県埋蔵文化財センター 2004
『名古屋叢書続編 第二巻』「寛文村々覚書—中—」愛知県郷土資料刊行会 1983
『名古屋叢書続編 第七巻』「尾張徇行記」愛知県郷土資料刊行会 1984
『信長公記』太田牛一
気象庁ホームページ「生物紀行観測の概要」<https://www.data.jma.go.jp/sakura/data/index.html>

第2章

愛知県『あいちホスピタリティ愛知万博―市町村―国フレンドシップ』2006
名古屋市水道局『名古屋市水道五十年史』1964

第3章

海部東部消防組合「広報あまとうぶ」
清須市新川町史編さん委員会『新川町史 通史編』2008

第4章

東海農政局統計情報部『1960年～1995年農業センサス 愛知縣市町村別累年統計書（農業構造編）』1997
農林水産省統計部『2005年農林業センサス 第1巻 愛知県統計書』
「2015 農林業センサス」（e-Stat 統計でみる日本）
『名古屋叢書続編 第二巻』「寛文村々覚書一中一」愛知県郷土資料刊行会 1983
『名古屋叢書続編 第七巻』「尾張徇行記」愛知県郷土資料刊行会 1984

第5章

大治町社会福祉協議会「タウン大治」
大治町赤十字奉仕団『15年のあゆみ』2011
大治町赤十字奉仕団『25年のあゆみ』2023
『公立尾陽病院 50周年記念誌／平成9年度年報（第1号）』公立尾陽病院 1997

第6章

愛知駅伝ホームページ 大会結果 <https://www.tokai-tv.com/ekiden/result/>
大治町体育協会「おおはる体協だより」
大治町文化協会「文化せんだん」
愛知県ホームページ「学校給食の現況」<https://www.pref.aichi.jp/uploaded/attachment/547522.pdf>
幻戯書房編集部 note「連城三紀彦『悲体』解説（text by 本多正一）」
<https://note.com/genkishobou/n/n52ff4dc5f2c9>

第7章

『地名語源辞典』山中襄太 校倉書房 1972
『古代一近世「地名」来歴集』日本地名研究所 2018
『角川地名大辞典』角川書店 1989
『尾張国地名考』愛知県郷土資料刊行会
大治町社会福祉協議会「タウンおおはる」
大治町文化協会「文化せんだん」

資料提供者及び協力者一覧（五十音順・敬称略）

団体・企業

アイカテック建材株式会社、愛知県環境局環境政策部自然環境課、あま市七宝焼アートヴィレッジ、あま市美和歴史民俗資料館、海部地区環境事務組合、海部東部消防組合、大垣市、株式会社大竹製作所、大治いずみ幼稚園、大治町社会福祉協議会、大治町障害児（者）を持つ親の会、大治町商工会、大治町シルバー人材センター、大治郵便局、亀居山大乗寺、環境省中部地方環境事務所、国土地理院、株式会社三洋化成、株式会社さんわコーポレーション、新東工業株式会社、ずいよう幼稚園、津島軽便堂写真館、津島市立図書館、東海電装株式会社、東海旅客鉄道株式会社、東京国立博物館、名古屋市交通局、名古屋市水道局、名古屋市博物館、日本ボーイスカウト愛知連盟大治第1団、株式会社富士金属、フタムラ化学株式会社、公益財団法人三井文庫

個人

伊藤宗和、伊藤浩美、大野恵美子、竹内 恵、立松辰夫、松谷真一、水田公師、保田紹雲、吉田ヒサ子

上記以外にもたくさんの皆さまからご支援をいただきました。ご協力ありがとうございました。

執筆・編集者（五十音順。カッコ内は執筆担当）

櫻田純子（2章4節、3章4節、6章1,2,3,4節、7章1,3節）
鈴木雅之（7章5節コラム）
菱田秀則（序章、1章2節、2章1,2,3,5節、3章1,3節、4章、6章5節）
長尾啓史（7章1節コラム）
森川紀子（1章1節、3章2節、4章3節（扇骨）、5章、7章2,4,5節）

大治町史編さん委員会

役職	所属等	氏名
会 長	大治町副町長	横井 良隆
副会長	大治町教育長	平野 香代子
委 員	中部大学 人文学部 歴史地理学科 教授	水野 智之
委 員	大治町総務部長	大西 英樹
委 員	大治町福祉部長	安井 慎一
委 員	大治町建設部長	三輪 恒裕
委 員	大治町教育部長	水野 泰博

事務局

大治町教育委員会社会教育課

あとがき

本書『大治町のあゆみ 1975～2025』は、昭和50年4月1日の町制施行から50周年を迎えるにあたり、その記念行事の一環として刊行したものです。奇しくも今年は、昭和100年という大きな節目の年ともなりました。大治町は、明治22年に大治村となって以来、何度かの合併の波を乗り越えてきました。令和の今では、コンパクトシティともいえる立場となりましたが、だからこそ人々の距離が近く、温かみのあるまちであるともいえると思います。しかし近年は、街道沿いなどにある古くからの住宅が取り壊され、新しいまち並みに姿が変わる事例を目にすることも多くなりました。これは、まちの風景が変わるだけではなく、歴史を知る人々や貴重な資料が失われていくことにもつながっています。町史として、まちの歴史をまとめる必要に迫られているタイミングであったともいえます。

執筆にあたっては、町民の皆さまに聞き取りの会にお集まりいただき、思い出話をご披露いただきました。記録する筆が追いつかないほどの情報をいただき、皆さまの町への深い愛情を感じることができました。ご提供いただいた写真により、新しく判明した歴史も少なくはありません。また、地域の祭礼に取材に伺った際も、温かく迎え入れてくださいました。

中部大学の水野智之教授には、本書の編さん委員として、貴重なご助言や励ましのお言葉を幾度となくいただき、事務局にとりまして、大きな支えとなりました。深謝申し上げます。

そのほか、本書の刊行にお力添えをいただいたすべての皆さまに、心から感謝申し上げます。

本書は、皆さまからいただいた情報をもとに、できる限り写真や図などのビジュアル資料を多く用い、わかりやすく親しみやすい文章で、どなたにも手に取っていただきやすい構成となるように努めました。多くの方に本書をご活用いただき、大治町への愛着が深まるとともに、未来のまちづくりの一助となることを願っております。

大治町のあゆみ

1975～2025

発行日●令和7年11月3日

発 行●愛知県大治町

〒490-1192 愛知県海部郡大治町大字馬島字大門西1-1

電話 052-444-2711（代表）FAX 052-443-4468

URL <https://www.town.oharu.aichi.jp>

編 集●大治町教育委員会

